

東京薬科大学新聞

発行所 東京薬科大学新聞会
責任者 中道博之
編集者 裕夫、隆博、信重、泰昭、啓和、大器、か人、英

平成二年

新たななる飛躍に向けて

平成二年度より、学内暦が変更された。その結果、前期試験が夏休みに前になり、また、授業日数が若干少なくなった都合上、実習予定が過密になるなど、学生生活に多少なりとも影響が出ることは必至である。さらに、講義の充実を図る目的で、語学クラスが小規模化された。

学内暦変更

その経緯

本年度より、学内暦が大幅に変更されたことは、すでに皆さんもご存じのことでしょう。そこでこの学内暦の変更についての説明をいきたいと思います。

にまで影響が及ぶため、変更するわけにはいかず、その辺は臨機応変に対応してほしいとの事である。また、学内暦変更の案は、昭和五十八年度から検討されていたのだが、いままです案が実行されなかった主な理由として、教育棟の冷暖房完備の遅れがあげられる。

学内暦変更

その影響

前述の通り、今年度より学部行事等の日程が変更された。この変更により、私達学生生活にはどのような影響があるのだろうか。

新厚生施設に学生の声を

昨年十一月二十六日に行われた学内協議会において、学生側から出た「学生のための厚生施設を充実してほしい」という要望が実行に向けて本格的に計画を出すこととなった。

が来ており、授業の片寄りが出て、授業の片寄りが良らうと心配しなくてはならない。また、学生大会定期開催への影響について、関係者によると「新執行部が発足しておらず詳細は未定だが、日程がつかずる事でも以前にも増して忙しくなるだろう」との事。

学費値上げの影響は？

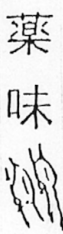
新入生五百二十二名入学

今年度の入学試験は、前年度に比べ、男子で百二十一名、女子で二百十九名と少ない。男子で百五十七名、女子で百八十三名が受験、男子四百四十三名、女子三百四名が合格し、最終的に男子二百九十八名、女子二百二十四名が入学した。

新自治委員会議長

あいさつ

自治委員会なるものは、本来一般学生にとって最も身近な存在であるべきである。しかし、存在がなくなることや最も遠い存在であることなどを否定する者はいないであろう。



薬味

大学生にもなると中学高校時代の友人が結婚するようになる。この前、家に届いた招待状になかなか風変わりなものがあつた。時折、返信用葉書の宛名に「行」と入れず「様」と印刷されていることがある。これは少しでも相手方の手間を省くためというのだ。今同席の招待状はというと、新郎新婦の挨拶が今までは見慣れたようなタイプの記事が印刷されていた。

